



平成20年2月5日

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

第12回熊本大学東京リエゾンオフィスイブニングセミナー  
「地域維持のための理論と実践」を開催します。

熊本大学では、研究・教育の成果発表の場として、平成16年度からイブニングセミナーを開催しています。少子・高齢化が進む中で大きく揺らいでいる日本の地方、とりわけ農山村が直面している問題の1つである「限界集落」が今クローズアップされています。今回のセミナーでは、地域を支える基盤である「コミュニティ」についての理論的な考察と、地域の絆づくりに取り組んでいる事例として、本学が行っている研究(\*)のフィールドとなっている芦北町の取組を紹介いたします。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしくお願いたします。

(\*)地域課題解決に関する政策研究の推進を行っている本学政策創造研究教育センターのプロジェクト研究の1つで、山中進大学院社会文化科学研究科教授が研究代表者の「山間地の集落機能維持システム構築のための政策研究」では、急激な社会・経済人口構造の変化のため地域の存続が困難となっている山間地域(本研究では芦北町の山間地)を対象として、持続可能な集落機能を構築するための地域政策について「小さな産業づくり」の視点から研究を行い、県及び市町村に対して政策提言を行っています。

記

【日時】平成20年3月14日(金) 17:00~19:30

【場所】キャンパス・イノベーションセンター 1階 国際会議室(東京都港区芝浦3-3-6)

【プログラム】

- 17:00~ 開会挨拶
- 17:10~ 講演 「コミュニティの理論と課題」 熊本大学法学部教授 伊藤 洋典
- 18:10~ 休憩
- 18:20~ 講演 「山間地の暮らしの維持と再生」 熊本大学大学院社会文化科学研究科教授 山中 進
- 19:20~ 閉会挨拶
- 19:40~ 交流会(交流会は実費2千円を申し受けます)

【お申込み】

方 法: 会社名・団体名及び連絡先(住所、電話番号、FAX番号、メールアドレス) 参加者氏名、部署名・役職名、交流会参加・不参加をご記入のうえ、FAX又はメールでお申込みください。なお、参加申込みは当日まで受け付けます。

申込み先: FAX: 03-5440-9093(熊本大学東京リエゾンオフィス宛)

メール: liaison@jimu.kumamoto-u.ac.jp(熊本大学知的財産創生推進本部宛)

参加費は無料です。

詳細は熊本大学ホームページに掲載しています。http://www.kumamoto-u.ac.jp/

~お問い合わせ~

熊本大学東京リエゾンオフィス

TEL/FAX: 03-5440-9093

熊本大学知的財産創生推進本部 (担当) 坂本

TEL: 096-342-3209